

日時：2017年3月3日(金) 13:00～17:20

会場：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
農業技術革新工学研究センター 花の木ホール
(埼玉県さいたま市北区日進町 1-40-2)

地図 <http://www.naro.affrc.go.jp/iam/introduction/access.html>

主催：農業食料工学会

協賛：(国研)農研機構 革新工学研究センター

企画：農業食料工学会・農業機械部会

定員：150名

参加費(資料代)：1,000円(会場受付時にお支払い下さい)

※農業食料工学会に未入会の方へ、本セミナーの参加費のほか+3,000円で
体験入会の申込みも受け付けます。

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込みください。

- ①メールによる参加登録：nogyo-kikai-bukai【アットマーク】ml.affrc.go.jp
(所属・会員区分・氏名を明記の上お申込みください、受領メールを送付いたします)
- ②FAXによる参加登録：048-654-7135(下記申込みフォームに記入後送付)
(受領連絡ができません、受領連絡をご希望の方はメールにてお申込みください)

参加申込締切：2017年2月24日(金)

申込みフォーム (FAX用)

所属	
会員区分	正会員・学生会員・非会員
氏名	

開催概要：

今年度の農業機械部会セミナーは、昨年3月に開催した「水稲栽培技術を展望する「移植と直播(I)」」の後編です。基調講演では、タイ国におけるコメの植付け動向の変化についてご報告いただきます。話題提供では、前回ご紹介した様々な水稲栽培技術を踏まえて各実践者の方々から、高付加価値化、多収化、省力化、生産コストの低減に向けた現場実証例を最新の試験結果を交えてご紹介いただきます。総合討論では、ユーザー側の視点に立って技術の普及に向けた課題とその解決策などについて議論を展開したいと思います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

プログラム：

開 会

13:00 開会挨拶

基調講演

13:10 タイ各地における米植付方法の変化動向
～田植え機普及に着目して～

宇都宮大学

後藤 章 氏

移植と直播の最新機械化技術と今後の課題

14:10 鉄コーティング直播栽培の栽培特性を利用した経営改善
(株)クボタ(元 新潟県農総研)

齋藤 祐幸 氏

14:40 コウノトリ育む農法無農薬栽培技術向上事業について
～ポット成苗+機械除草による試験栽培の結果報告～

兵庫県豊岡市役所

瀬崎 晃久 氏

15:10 休憩

15:20 密播疎植栽培～2016年実証事例報告～

井関農機(株)

雑賀 正人 氏

15:50 山形県における水稻直播栽培の現場普及と技術開発

山形県農業総合研究センター

安藤 正 氏

16:20 水稻湛水直播におけるべんモリ被覆

農研機構 九州沖縄農研

原 嘉隆 氏

総合討議

16:55 国際情勢を踏まえた水稻の移植と直播技術の今後の展開と研究方向

座 長 農研機構 革新工学センター

宮原 佳彦 氏

閉 会

17:20 閉会の辞

◆ プログラムは、講師、会場の都合により予告なく変更になる場合があります

問い合わせ先：

農業食料工学会・農業機械部会 幹事 山崎 裕文

(国研) 農研機構 革新工学センター

TEL(直通)：048-654-7106、FAX：048-654-7135

メール：nogyo-kikai-bukai【アットマーク】ml.affrc.go.jp